

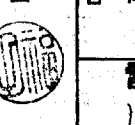


県営住宅美穂団地新築工事 電気設備

図面リスト	
図番	図名
E 1/6	図面リスト
E 2/6	仕様書 1
E 3/6	仕様書 2
E 4/6	電気設備 照明器具 分電盤
E 5/6	電気設備 電燈コンセント 幹線 弱電設備
E 6/6	電気設備 / / / /

福田設備設計事務所

訂正	月	日	株式会社 前田設計 一級建築士 (大臣登録番号 第57134号)	一級建築士事務所 第338号 前田 寿男	作製	年月日承認	  	担当 製図 名称 県営住宅美穂団地新築電気設備工事 電気設備 図面リスト	設計 No.	図面 No.
					発行	承認			図 R	整理 No.

電気設備工事仕様書

I 工事概要

1. 工事場所 鳥取市下味野

2. 建物概要 (○印を適用する。)

Table with columns: 項目, 建物名称, 構造 (SRC, RC, S, CB, W), 階数, 延面積(m²), 消防法令別表第(-)

3. 工事種目 (○印を適用する。)

Table with columns: 工事項目, 1, 2, 3, 4, 5, 屋外, 備考

4. 設備概要 (◎印を適用する。)

Table with columns: 電気工作物, 受変電設備, 自家発電設備, 直流電源設備, 動力設備, 電灯設備, 電話設備, 弱電設備, 防災設備, 屋外設備

II 工事仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて建設大臣官庁官制部監修の電気設備工事共通仕様書(昭和60年版)以下「共通仕様書」という)及び電気設備工事標準図(昭和60年版)以下「標準図」という)による。

2. 特記仕様

- (1) 章は○印のついたものを適用する。
(2) 項目は番号に○印のついたものを適用する。
(3) 特記事項は◎印のついたものを適用する。ただし◎印のない場合は※印を適用する。

Table with columns: 章, 項目, 特記事項

③ 機器完成図・試験成績書
④ 取扱い説明書・保証書
⑤ 工事写真
6. 完成写真
⑦ 工事用仮設建物
⑧ 工事用水
⑨ 工事用電力
⑩ 官公署その他への手続等
⑪ 他工事との取合い

12. 発生材の処理
13. 残土処分
14. 耐震施工
15. 吊ボルト
⑭ フラッシュプレート
17. フロアボックス
18. フロアプレート
19. カバープレートの用途別表示
20. 電線本数等
⑲ 接地極

1. 電気方式
2. 配線方式
3. 地中箱
4. 高圧気中開閉器
5. 高圧ケーブルの端末処理

原因の隔画複写紙A4版作り
製本各部 製本各部 1部
工事完成後、検査困難となる部分について施工当時の状況が判定できるようにカラーで写し、工程に従って整理し工事完了時に監督員に提出する。
工事写真には、形状・寸法等を明らかにする為、箱尺(モノサシ)、ボール等を使用し、工事名、撮影箇所、撮影年月日、配管サイズ等を記入した黒紙を写し込むこと。(サイズはサービス版とする)
提出する ● 提出しない ○
構内に設置 ● 出来る ● ◎ 出来ない
構内に設置 ● 利用できる(● 有 ● 無 ● ◎ 利用できない)
構内に設置 ● 利用できる(● 有 ● 無 ● ◎ 利用できない)
工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続、検査等並びにその費用は、本工事請負者の負担とする。
他工事との工事範囲は、つぎによる。
● はり、壁及び床等の貫通部の補強及びスリール
補強 ※ 別途工事 ● 本工事 スリール ※ 別途工事 ※ 本工事
アンテナ、避雷針支持物の基礎及びアンカーボルト
基礎 ※ 別途工事 ● 本工事 アンカーボルト ※ 別途工事 ※ 本工事
盤(自立形)、キュービクル式配電盤の基礎及びアンカーボルト
基礎 ※ 別途工事 ● 本工事 アンカーボルト ※ 別途工事 ※ 本工事
埋込形分電盤、端子盤及びプルボックスの取付及び埋込部分の補強
取付 ※ 別途工事 ※ 本工事 補強 ※ 別途工事 ※ 本工事
天井埋込器具の取付箇所天井ボード類、下地の切込み及び下地の補強
切込み ● 別途工事(黒出しは本工事) ※ 本工事 補強 ※ 別途工事 ● 本工事
自動閉鎖装置を取付ける防炎戸の切込み、補強及びドアチェック及びフロアベンジの取付
※ 別途工事 ● 本工事
電気室、自家発電室などの基礎、ピット(ふたを含む)及びアンカーボルト
基礎 ● 別途工事 ※ 本工事 ピット ※ 別途工事 ● 本工事
アンカーボルト ● 別途工事 ※ 本工事
引渡しする ● 引渡ししない(自由処分)
構内敷きならし ● 構内敷出
設備機器の固定は「建築設備耐震設計」施工指針(建設省住宅局建築指導課監修)による。
いんべい部分は全ネジ、露出部分は両ネジを使用する。
新金属 ◎ 合成樹脂 ● 黄銅WB ● ステンレス
アウトレットボックスとする。
水平高低調節付とする。
電灯◎、動力◎、電話◎、電気時計◎、拡声◎、表示◎、インターホン◎、テレビ共同受信◎
火災報知◎、防火◎と表示する。
メーカー、施工業者の都合などにより電線本数が異なる場合、設計図の電線(ケーブルを除く)本数は最少本数を示し、必要に応じて増加してもよい。
つぎによる。
種別 接地極
接地抵抗10Ω以下 接地極 EB (D-14又はW-40) × 3 連-2組
+ 50 + EB (D-10又はW-30) × 2 連-2組
+ 100 + EB (D-10又はW-30) × 1
避雷設備用 + EP × 1

○自家発電設備
○直流電源設備
●幹線設備
○電力設備
●電灯設備
○構内弱電設備
○電話配線設備
○電気時計設備

1. 電気方式 ● 三相3線式 ● 6KV ● 200V KvA HP 60Hz
2. 冷却方式 ● 水冷 ● 空冷
3. 原動機の種類 ● ディーゼル ● ガスタービン
4. 種類 ● 燃料小出槽 本工事に ● 含む ● 含まない
● 減圧水槽 本工事に ● 含む ● 含まない
5. 防油堤 ● コンクリート製 ● 鋼板製 本工事に ● 含む ● 含まない
6. 仕様詳細 別図(自家発電設備仕様)による。
1. 電気方式 ● 直流 V ● 容量 Ah
2. 形式 ● キュービクル式 ● 耐震架台式
3. 蓄電池 ● 予備蓄電池 ● ベント形アルカリ蓄電池 ● シール形蓄電池アルカリ蓄電池
① 電気方式 ● 三相3線式200V ◎ 単相3線式100/200V ● 単相2線式 ● 100V ● 200V 60Hz
● DC V
② 配線方式 ● ラック(● 鋼製 ● アルミ製 ● 樹脂製)
● ダクト ● ビット
◎ 配管(● 金属管 ◎ 合成樹脂管) ● その他(ケーブル用配線)
1. 電気方式 ● 三相3線式200V ● 単相2線式 ● 100V ● 200V 60Hz
2. 配線方式 ● 金属管配線 ● ケーブル配線
3. 機器への接続 ● 二重金属製可とう電線管 ● ビニル被覆 ● 有 ● 無
4. 引留金物等 ● フックボルト(DV14相当以下) ● アンカーボルト(DV22相当以下)
① 電気方式 ◎ 単相2線式 ◎ 100V ● 200V 60Hz ● DC100V
② 配線方式 ● 電灯 ● 金属管配線 ◎ ケーブル配線
● コンセント ● 金属管配線 ◎ ケーブル配線
3. 配線器具 ● ハイテンションアウトレットは次による ● 外部固定形 ● 内部固定形 ● 回転形又は上下動形
フロアプレート
④ 吊ボルト ● アルミ ● 砲金
照明器具の取付に際して、つぎの吊ボルトを使用する。
(蛍光灯器具)
20W×2本以上-40W×3本まで6φ以上×2本
500mm角まで * ×1本
600mm角以上 * ×4本
VE(22)
⑤ 分電盤の予備配管 (埋込及び半埋込型の場合)
予備回路が4回路以下は(86)×1、5回路以上は(25)×2を次のように施工する。
天井スラブの場合: 天井又は床下20cmまで立上げ中深アウトレットボックスにカバープレート取付
二重天井の場合: 天井内まで立上げ中深アウトレットボックスにカバープレート取付
6. 非常用照明装置の電源 ● 電源内蔵型 ● 電源別置型(予備電源) ● 蓄電池設備 ● 自家発電装置併用
● 自家発電装置)
⑦ 引留金物等 ◎ フックボルト(DV14相当以下) ● アンカーボルト(DV22相当以上)
⑧ VVFケーブルのジョイントボックス ● アウトレットボックス ● プルボックス ◎ VVF用ジョイントボックス
1. 配線方式 ● 地中線 ● 管方式(● FEP ● PLP ● HIVE ●) ● 直埋式
2. 地中箱 ● 架空線 ● 電柱(● 遠心力鉄筋コンクリートボール ●)
ふたの記号表示は、錐型流込みとする。
① 工事範囲 ◎ 配管 ◎ 配線 ● 機器取付 ◎ 保安器用接地
② 配線方式 ● 金属管配線 ● フロアダクト配線 ● ケーブル配線 ◎ 合成樹脂配線
3. 形式 ● ボタン電話方式 ● クロスバ方式
電源装置(● 総合形 ● 据置形 ● 交換機一体形)
4. 回路数 ● 内線 / 外線 ● 局線 / 回線
5. 電話機 ● ボタン電話形
● 内線電話 ● 601-A1 ● 601-A2 ● 色電話 ● 黒電話
6. ローテーションアウトレット ● 一般電話用 個 ● ボタン電話用 個 ● 取付 ● 納入
7. 電線・ケーブル ● 端子盤間 構内ケーブル0.5mm ● 接地線 1V5.5φ以上
⑧ 引留金物等 ◎ フックボルト ● アンカーボルト
9. 電話機への配線 内線電話機 1台につきTIVF0.65mm-2C m、2号ワイヤープロテクタ1.5mをみこむ。
1. 工事範囲 ● 配管 ● 配線 ● 機器取付
2. 配線方式 ● 金属管配線 ● ケーブル配線
3. 観時時計 ● 水晶式 ● 壁掛型 ● 自立形 ● 回線 ● 精度 級
4. 子時計 ● 有(● 壁掛形 ● 吊下げ形 ● 埋込形 ● 半埋込形) ● 無

福田設備設計事務所

鳥取市賀露町157番地1 株式会社 前田設計 1級建築士 (建築士番号07134) 前田寿男

○ 拡 声 設 備	1. 工事範囲	● 配管 ● 配線 ● 機器取付
	2. 配線方式	● 金属管配線 ● ケーブル配線 ●
	3. 増幅器	形式 ● 卓上形 ● 壁掛形 ● キャビネットラック形 ● デスク形(● 片そで形 ● 両そで形) ● 一般放送 定格出力 w 性能 級 ● 非常放送 定格出力 w 性能 級 付加機能 ● コールサイン ● モニタ ● AM,FMラジオ ● リモコンマイク ● マイク入力 回路 ● 出力スイッチボード 回路 ● テープレコーダー 回路 ● チャイム 回路 ● ワイヤレスマイク 回路
	4. マイクロホン	● ダイナミック形(単一指向性) 性能 級 ● 有線式 個 ● ワイヤレス式 個 ● マイクホンスタンド ● 卓上形 個 ● 床上形 個 ● リモコンマイク 卓上形 個
	5. テープレコーダー	● 増幅器に内蔵 ● 別置
	6. レコードプレーヤ	● 増幅器に内蔵 ● 別置
	7. ワイヤレス受信機	● 増幅器に内蔵 ● 別置 ● チャンネル数 チャンネル
	8. スピーカ	● 壁掛形 ● 天井埋込形(● 木製 ● 合成樹脂製 ● 金属製 ● 防塵袋付) ● 吊下形
	9. 音量調節器	● スピーカー一体形 ● スピーカ別置形
	10. 接地	● 含む ● 含まない

○ 表 示 設 備	1. 工事範囲	● 配管 ● 配線 ● 機器取付
	2. 配線方式	● 金属管配線 ● ケーブル配線 ●
	3. 電気方式	● AC24V ● AC48V ● AC100V ● DC24V ● DC48V
	4. 表示盤	● ランプ式 ● マグネットユニット式 ●
	5. 発信器	● 卓上形 ● 埋込形
	6. ベル・ブザー・チャイム	● ベル ● 埋込 ● 露出 ● 音量調節付 ● トランス内蔵 ● ブザー ● 埋込 ● 露出 ● 音量調節付 ● トランス内蔵 ● チャイム ● 埋込 ● 露出 ● 音量調節付 ● トランス内蔵
	7. 動作電源	● AC V ● DC V

● インターホン設備	① 工事範囲	● 配管 ● 配線 ● 機器取付
	② 配線方式	● 金属管配線 ● ケーブル配線 ●
	③ 通話網方式	● 親子式 ● 相互式 ● 複合式
	④ 通話方式	● 交互通話式 ● 同時通話式
	⑤ 機種	● 電話形 ● スピーカ形
	⑥ 動作電源	● AC 100V ● DC V

● テレビ兼受信機設備	① 工事範囲	● 配管 ● 配線 ● 機器取付
	② 配線方式	● 金属管配線 ● ケーブル配線 ● ● 合成樹脂管配線
	③ アンテナ	● アルミ製 ● ステンレス製
	④ アンテナ支持マストの取付	● 壁面 ● 自立
	⑤ 同軸ケーブル	● 低損失形高周波同軸ケーブル(FE) ● 高周波同軸ケーブル(2V)
	⑥ 直列ユニット	● 二端子型 ● 一端子型
	⑦ 増幅器	● 設ける ● 設けない

○ 火 災 報 知 設 備	1. 工事範囲	● 配管 ● 配線 ● 機器取付
	2. 配線方式	● 金属管配線 ● ケーブル配線 ●
	3. 電気方式	● DC24V ● AC24V ● AC100V
	4. 火災報知装置	● 受信機 形 級 回路 ● 壁掛形 ● 自立形 ● 単独 ● 連動制御器など一体
	5. 自動閉鎖装置	● 連動制御器 回路(遠方復帰機構 回路) ● 壁掛形 ● 自立形 ● 単独 ● 火報受信機など一体
	6. 非常警報装置	● 自動閉鎖装置 ● 防火戸用(● 電磁式 ● ラッチ式) ● 防煙ダンパ用【別途工事】 ● 防火シャッター用【別途工事】

○ ガ ス 漏 れ 警 報 設 備	1. 工事範囲	● 配管 ● 配線 ● 機器取付
	2. 配線方式	● 金属管配線 ● ケーブル配線 ●
	3. 電源	● AC100V ● 予備電源(蓄電池)内蔵
	4. ガス漏れ警報装置	● 受信機 回路 ● LPガス用 ● 都市ガス用 ● 壁掛形 ● 自立形 ● 単独 ● 火報受信機など一体

○ 防 犯 設 備	1. 工事範囲	● 配管 ● 配線 ● 機器取付
	2. 配線方式	● 金属管配線 ● ケーブル配線 ●
	3. 電源	● AC100V ● 予備電源(蓄電池)内蔵
	4. 警戒方式	● マグネットスイッチ ● 光電式 ● 電液式 ● 音液式 ●

① 電気方式	● 単相2線式 ● 100V ● 200V 60Hz (構内配電線路の項による)
② 施工方法	● 自動(● タイマ式 ● 光電式) ● 手動 ● 自動-手動併用
③ 点滅方法	● 単独 ● 共通
④ 接地極	● 単独 ● 共通

1. 受雷部	● 突針 ● むね上導体 ●
2. 避雷導線	● 引下げ導線 ● 引下げ導体は鉄骨又は鉄筋による間略
3. 接地極	● 一般共通事項20「接地極」による。 ● 鉄骨又は鉄筋等により接地電極を省略(建築基準等完了時構造体の接地抵抗を測定し監督員に報告する。)

1. 受雷部	● 突針 ● むね上導体 ●
2. 避雷導線	● 引下げ導線 ● 引下げ導体は鉄骨又は鉄筋による間略
3. 接地極	● 一般共通事項20「接地極」による。 ● 鉄骨又は鉄筋等により接地電極を省略(建築基準等完了時構造体の接地抵抗を測定し監督員に報告する。)

3. 機器取付高仕様

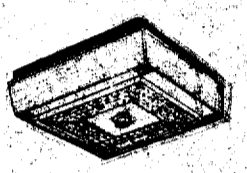
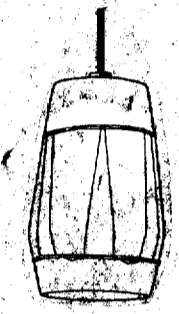
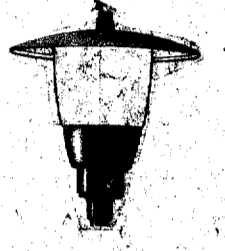
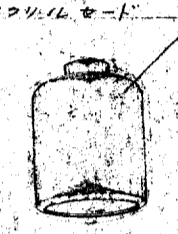

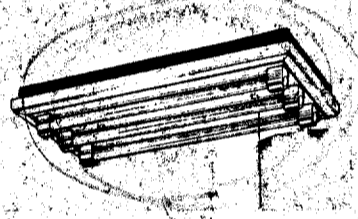
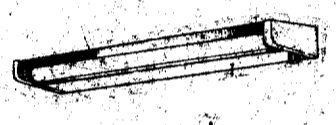
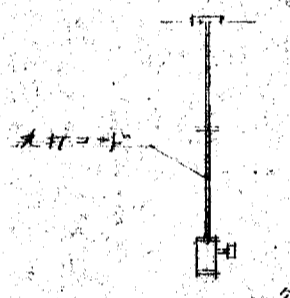
機器取付高は下表を標準とする。ただし監督員の指示により変更する場合がある。

名 称	測 点	取 付 高(mm)	名 称	測 点	取 付 高(mm)
取引用計器	地上~窓中心	1,800	壁掛形親時計	床上~中心	1,500(上端1,900以上)
引込開閉器	床上~中心	2,100	子時計	●	2,300
分電盤	床上~中心	1,500(上端1,900以下)	壁掛形スピーカ	●	2,300
点滅器	●	1,300	壁付音量調節器	●	1,300
コンセント(一般)	●	300	表	床上~中心	2,300
● (和室)	畳上~中心	150	壁付発信器	●	1,300
● (台上)	台上~中心	150	ブザー	●	2,300
● (土間)	床上~中心	800	壁付押ボタン(一般)	●	1,300
ブラケット(一般)	●	2,100	● (身障者玄関)	●	1,100
● (降場)	●	2,300	● (● 便所)	●	900
● (鏡上)	鏡上端~中心	100	壁付インターホン	床上~中心	1,300
身障者操作盤	床上~中心	1,100	● (身障者)	●	1,100
壁掛形制御盤	床上~中心	1,500(上端1,900以下)	壁付位置ボックス	●	300
手元開閉器	●	1,500	● (和室)	畳上~中心	150
操作スイッチ	●	1,300	機器収容箱	天井下~上端	200
端子盤	床上~下端	300	テレビアウトレット	床上~中心	300
● (和室)	畳上~中心	150	● (和室)	畳上~中心	150
保安器箱	天井下~上端	200	受信機・副受信機	床上~中心	800~1,500
壁付位置ボックス	床上~中心	300	専用総合盤	●	800~1,500
● (和室)	畳上~中心	150	発信機	●	800~1,500
● (和室)	畳上~中心	150	発信機	●	2,300
● (和室)	畳上~中心	150	表示灯	●	2,100

Ⅲ 機 材		
この工事に使用する機材は、下記に記載されている製造業者の製品または同等品以上とする。		
品 名	製 造 業 者	
1. 電 線	JISマーク表示品	
2. 電 力 ケーブル	昭和、住友、大日、クツタ、日立、藤倉、古河、矢崎、(各グループ)	
3. 通 信 ケーブル	同上他 沖	
4. 耐 火・耐 熱 ケーブル	上記電力ケーブル、通信ケーブル製造業者のうち耐火・耐熱電線認定業務委員会の認定品とする。	
5. 圧 着 端 子	JISマーク表示品	
6. 電 線 管 及 び 付 属 品	同上	
7. 蛍 光 灯	大光、東芝、日立、松下、三菱、山田	
8. 白 熱 灯	同上	
9. 非 常 用 照 明 器 具	上記白熱灯製造業者のうち日本建築センターの防火性能認定マーク認定品とする。	
10. 誘 導 灯	上記白熱灯製造業者のうち誘導灯認定委員会の認定品とする。	
11. 水 銀 灯	岩崎、東芝、日本電池、日立、松下、三菱	
12. 配 線 器 具	神保、東芝、中、松下、明工社	
13. 高 圧 配 電 盤	井上、川崎、正興、泰平、高岳、中立、東芝、永井、日清、日新、日立、増岡、三菱、明電、安川	
14. 簡 易 キュービクル	東芝、日立、松下、三菱	
15. 低 圧 配 分 電 盤	井上、川崎、サンデン、正興、泰平、太陽、中立、永井、日清、増岡、マツオパナ (注) 分電盤のみ テンパール、東芝、松下	
16. 端 子 盤	同上	
17. 配 線 用 しゃ 断 器	朝日、大日、寺崎、テンパール、東芝、日幸、日立、富士、松下、三菱	
18. 電 磁 開 閉 器	井上、東芝、戸上、富士、松下、三菱、明電、安川	
19. 計 器	JISマーク表示品	
20. 保 護 継 電 器	高岳、立石、東芝、日新、光商工、日立、富士、三菱、明電	
21. 水 位 継 電 器	立石、日立、松下、三菱	
22. 低 圧 コ ン デ ン サ	JISマーク表示品	
23. 高 圧 コ ン デ ン サ	中機、東芝、日コン、日新、日立、富士、松下、三菱	
24. 変 圧 器(高圧用)	大阪、高岳、中機、東芝、日新、日立、富士、松下、三菱、明電	
25. 高 圧 しゃ 断 器	井上、川崎、正興、高岳、中立、東芝、日新、日立、富士、三菱、明電	
26. 高 圧 気 中 開 閉 器	大垣、高岳、高松、中立、東芝、戸上、富士、三菱	
27. 発 電 機(制御盤を含む)	大阪、神鋼、東芝、日電精、日立、富士、三菱、明電、安川(ただし防火用は左記のうち日本内燃力発電協会 の認定品とする。)	
28. 発 電 機 用 ディーゼル 機 関	川崎、久保田、ダイハツ、新潟、三菱、ヤンマー	
29. 蓄 電 池	新神戸、日本電池、古河、松下、湯浅(ただし消防用設備に使用するものは、左記のうち蓄電池認定委員会の 認定品とする。)	
30. 警 流 装 置	新神戸、日本電池、古河、松下、湯浅 認定品とする。	
31. 電 話 交 換 機 及 び 電 話 機	岩崎、沖電機、大興、田村、日通工、日本電気、日本電電、明星、日立、富士通	
32. インターホン	アイホン、新星、東芝、日本インターホン、松下	
33. 火 災 報 知 装 置	沖、東芝、ニッタン、能美、ホーチキ、松下、ただし、日本消防検定協会の認定品とする。	
34. 自 動 閉 鎖 装 置	同上、ただし、日本建築センターの防火性能認定マーク認定品とする。	
35. 非 常 警 報 装 置	同上、ただし、非常警報設備認定業務委員会の認定品とする。	
36. 表 示 器	岡田、新星、T.I.C.、富士通、松下	
37. 電 気 時 計	T.I.C.-シチズン、服部セイコー、松下	
38. 拡 声 装 置	東芝、東芝、日本電気、日本ビクター、日本無線、不二、富士通、松下 ただし、非常放送装置は非常用放送設備委員会の認定品とする。	
39. テレ ビ 共 聴 機 器	DX、日本アンテナ、マスプロ、八木	
40. ハンドホール・マンホール蓋	土井、二宮、福西	

● 送配電線の近くで作業をするときは、前もって中国電力へ連絡すること。

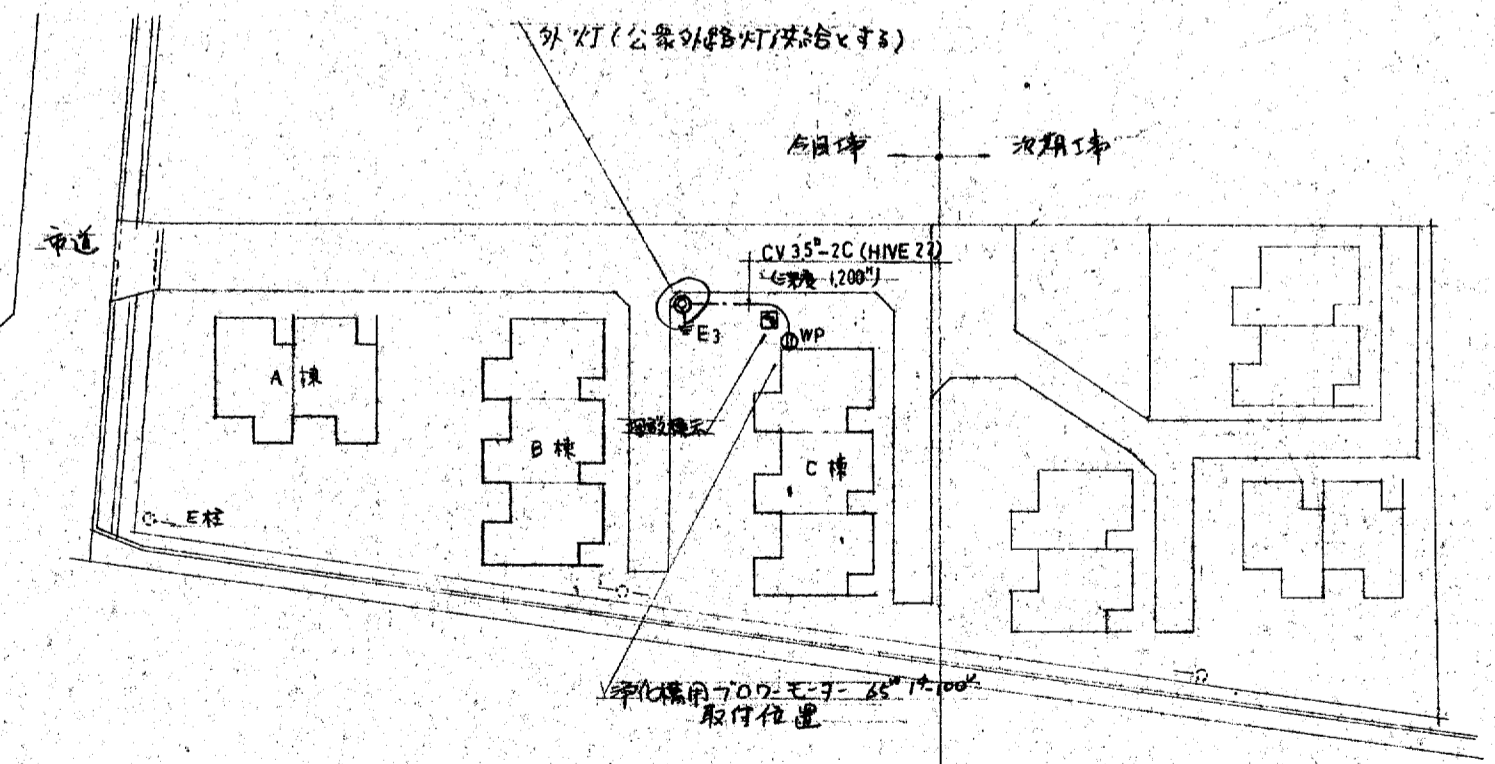
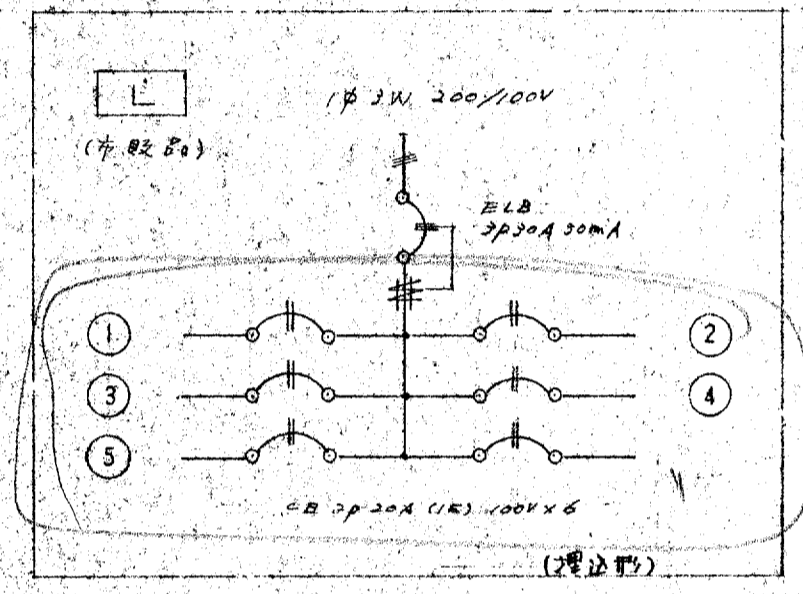
照明器具図

			
A	FL 30W	B	IL 60W
			
E	IL 40W	F	FL 20W-4
		G	FL 15W
		H	IL 60W (埋込型)

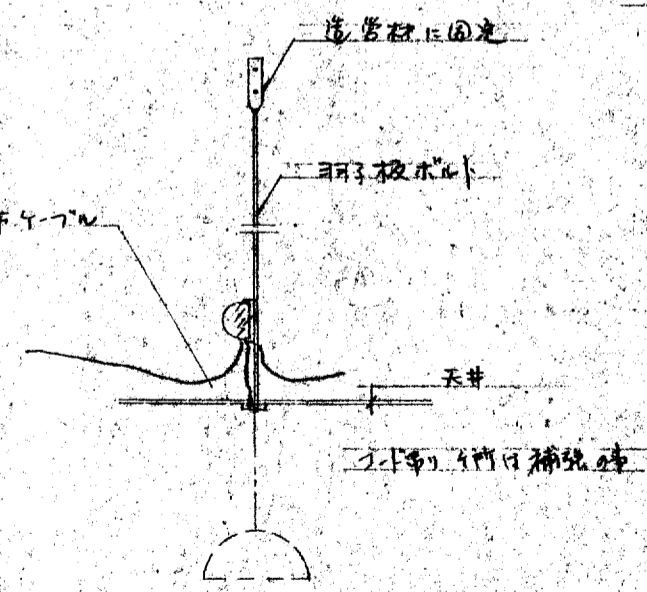
ホ-IL H=4.000
安定器 一般形高効率
自動点滅器 100V3A(75VA)

ソコイルセ-ト
外付埋込ロ-ゼ-ツ

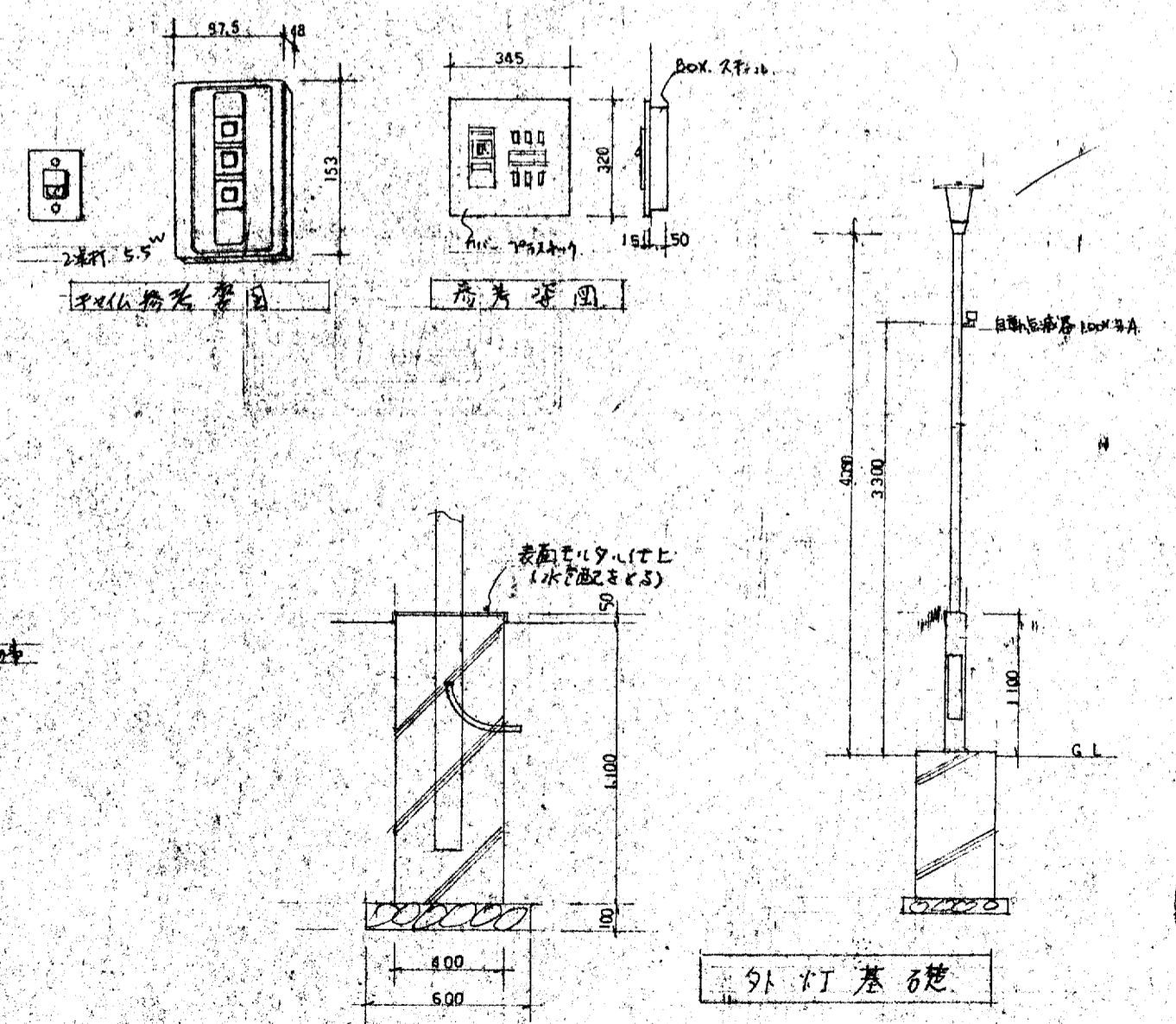
分電盤 (市販品)



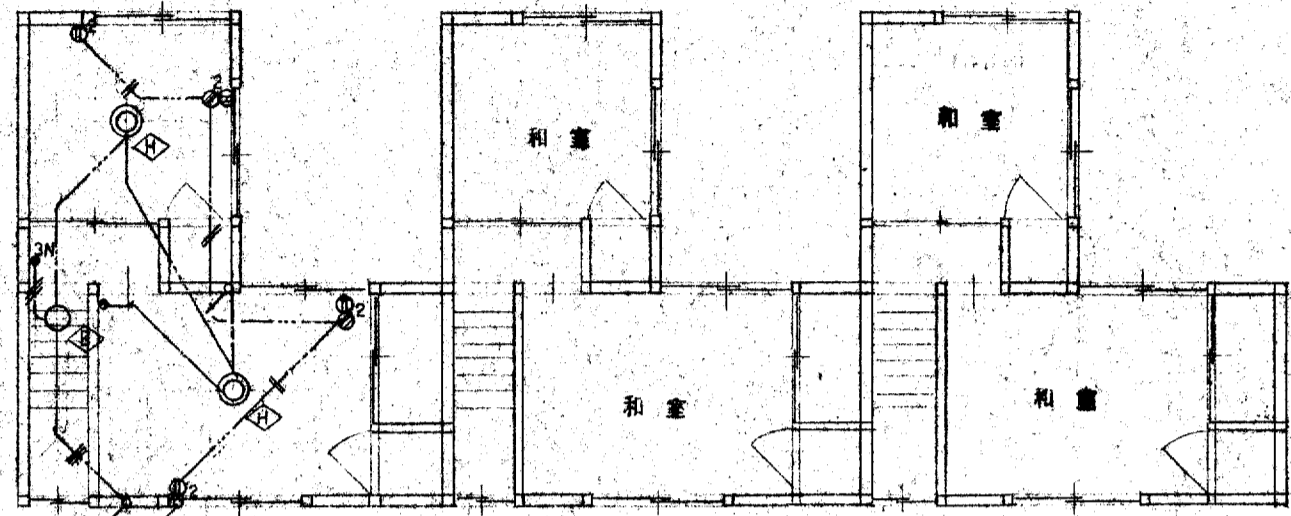
配置図 S=1/500



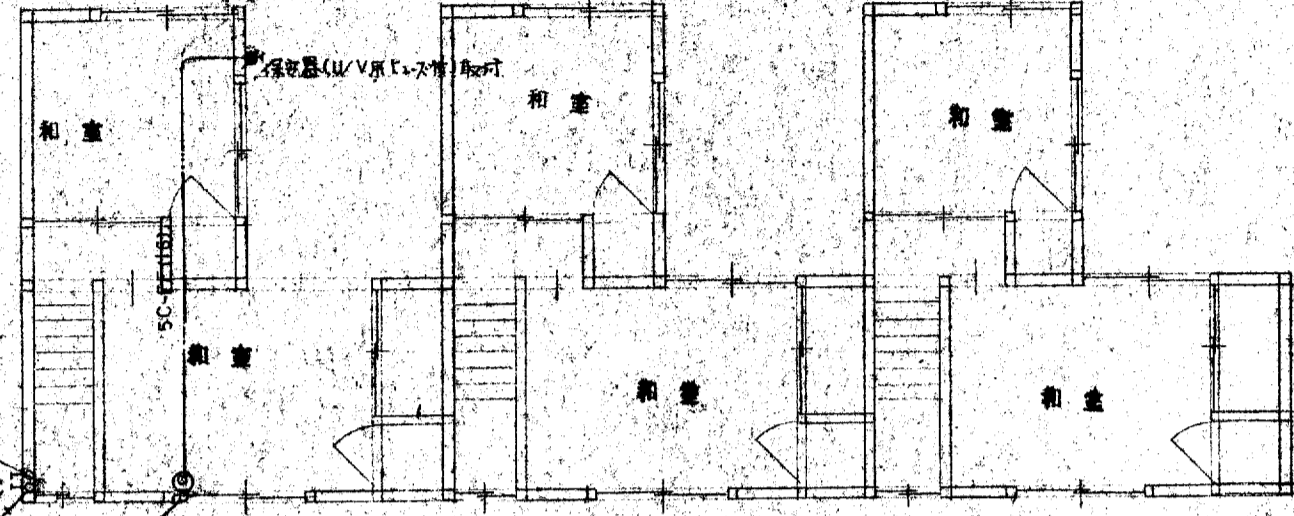
照明器具取付参考図



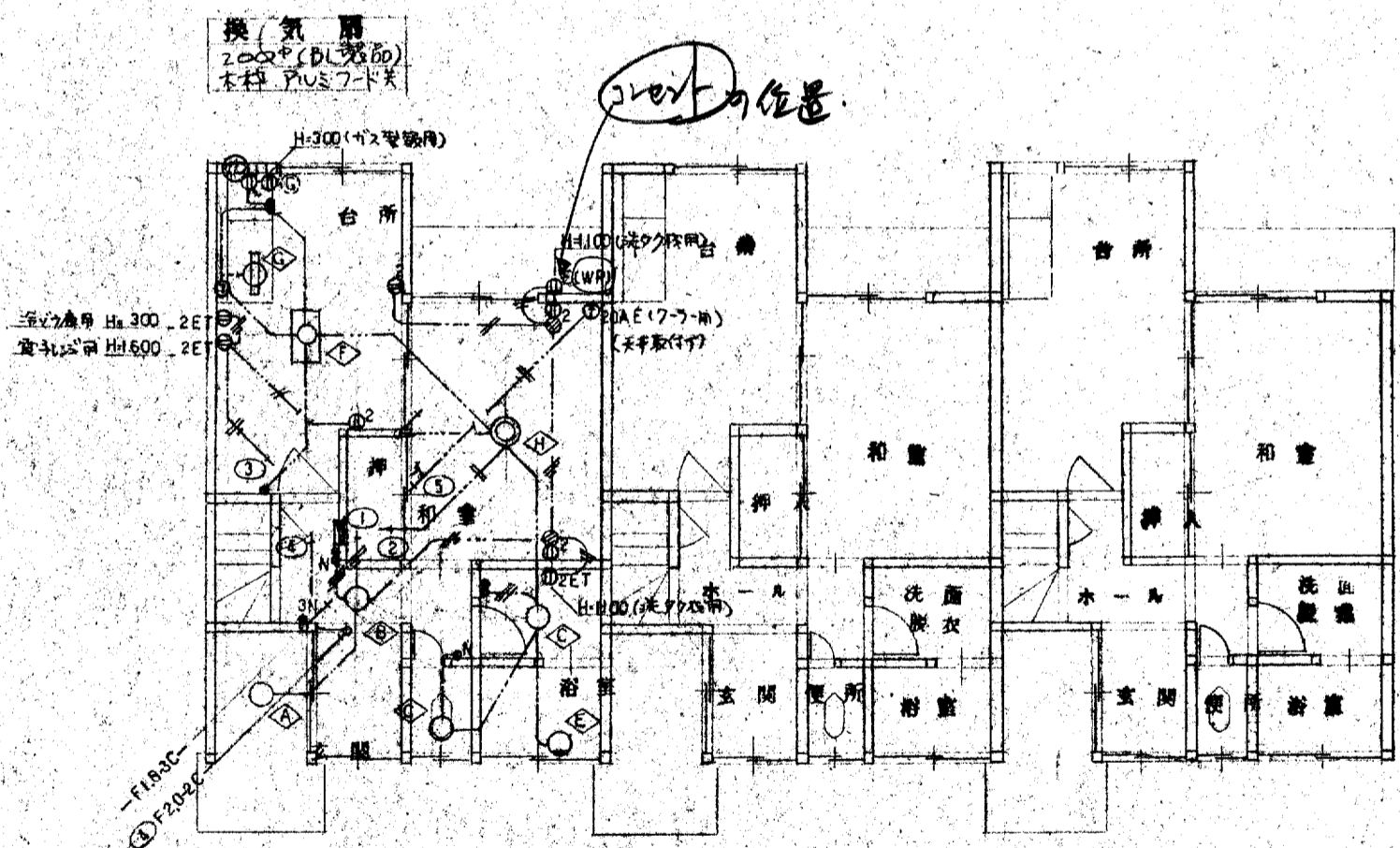
外灯基礎



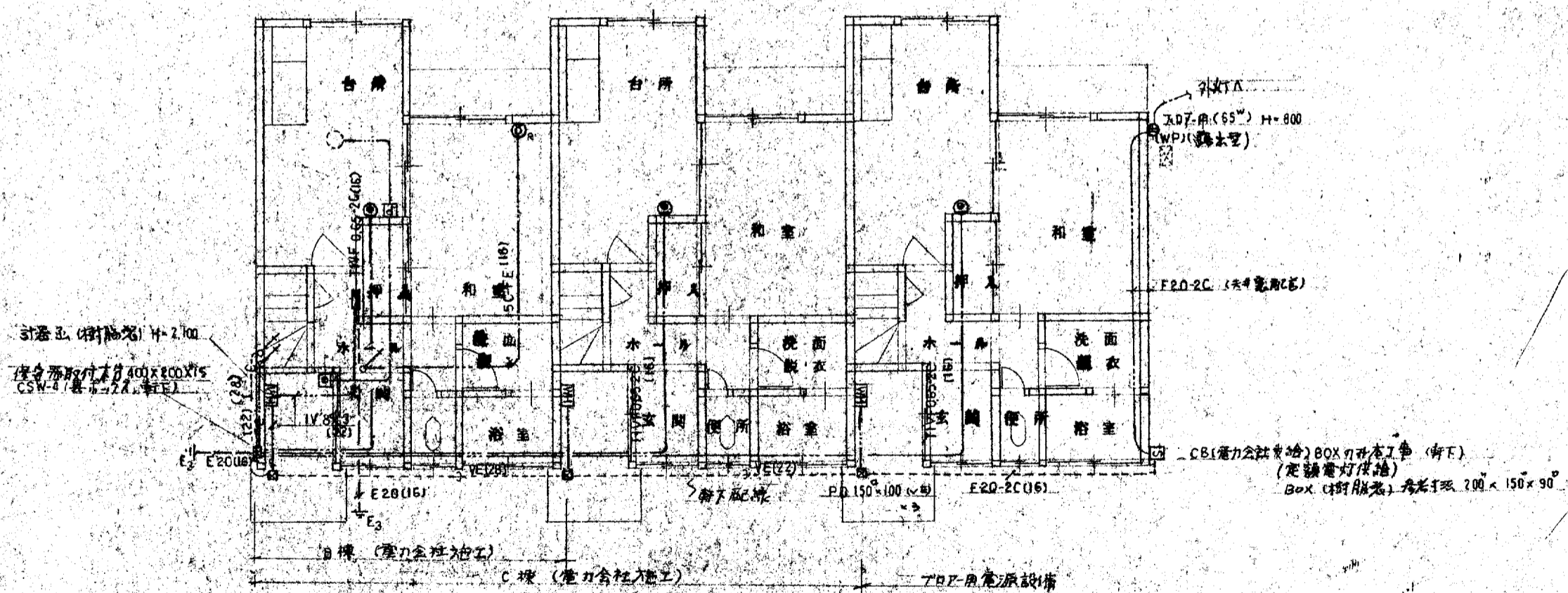
2階 電燈コンセント 設備 S=1/100



2階 幹線弱電 設備 S=1/100



1階 電燈コンセント 設備 S=1/100



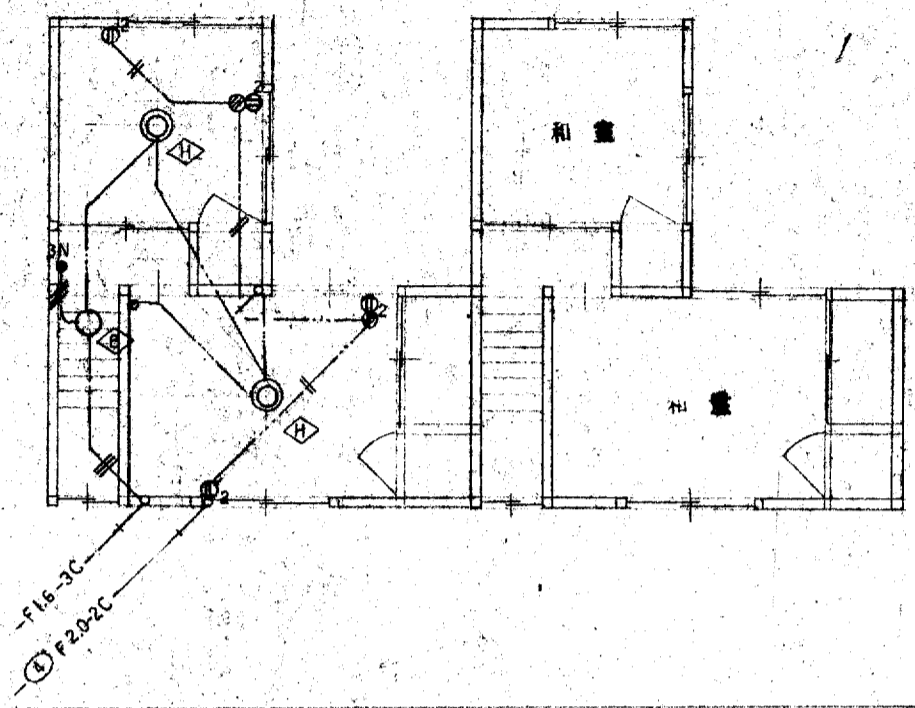
1階 幹線弱電 設備 S=1/100

注記
 1. 図中記号と記号は下記のとおり
 F10-2C F20-2C
 F16-3C F20-3C (内1線47-2(78))
 2. 配線器具 ●Nは位置表示付とする
 3. 電線径はF10-2CとF20-3C

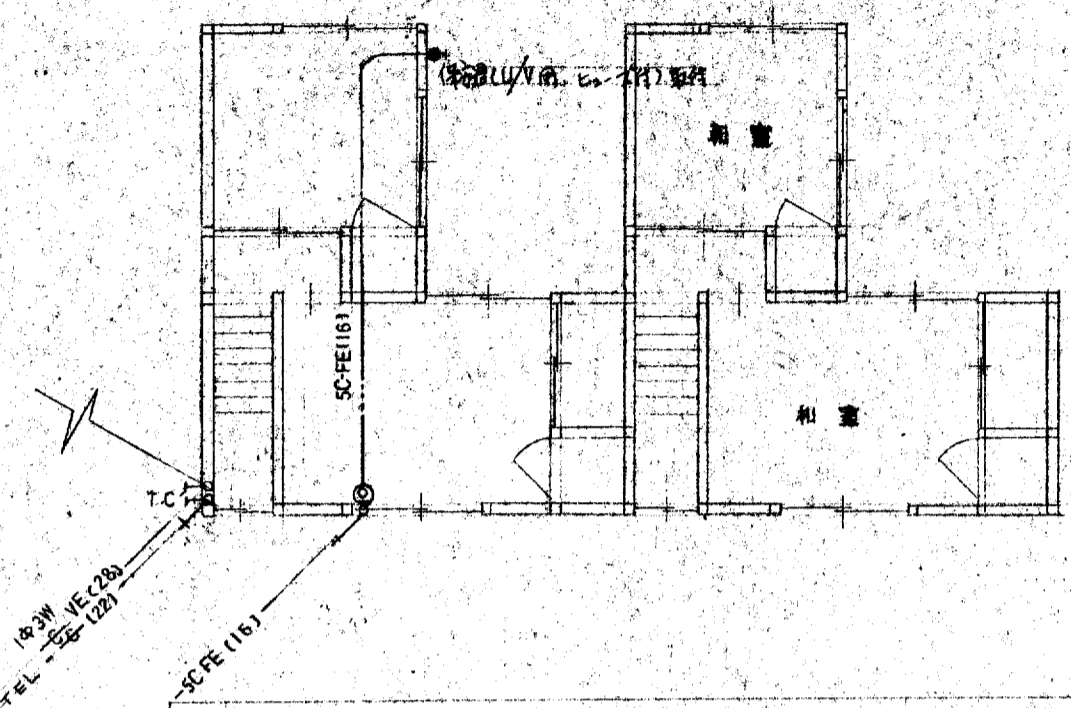
2戸棟 x 2棟

福田設備設計事務所

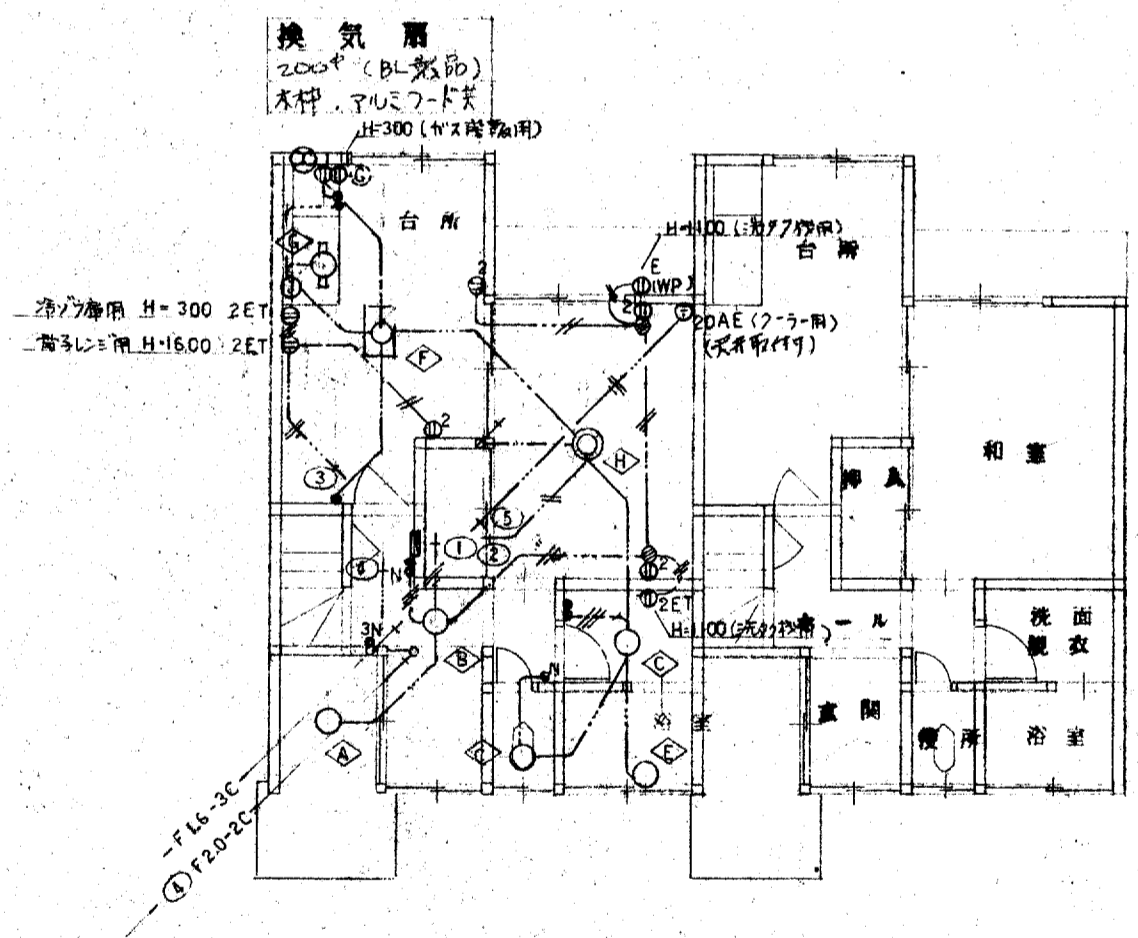
IT Z	A B	株式会社 前田設計 一級建築士 (大臣登録番号 第57134号)	一級建築士事務所 第338号 前田 寿男	作成	年月日承認	検査	設計	名称	設計者	監理者
				実行				早稲田町美穂田池新築電気設備工事 電気設備 電燈コンセント 幹線弱電設備 S=1/100	設計者 E 5/6	監理者



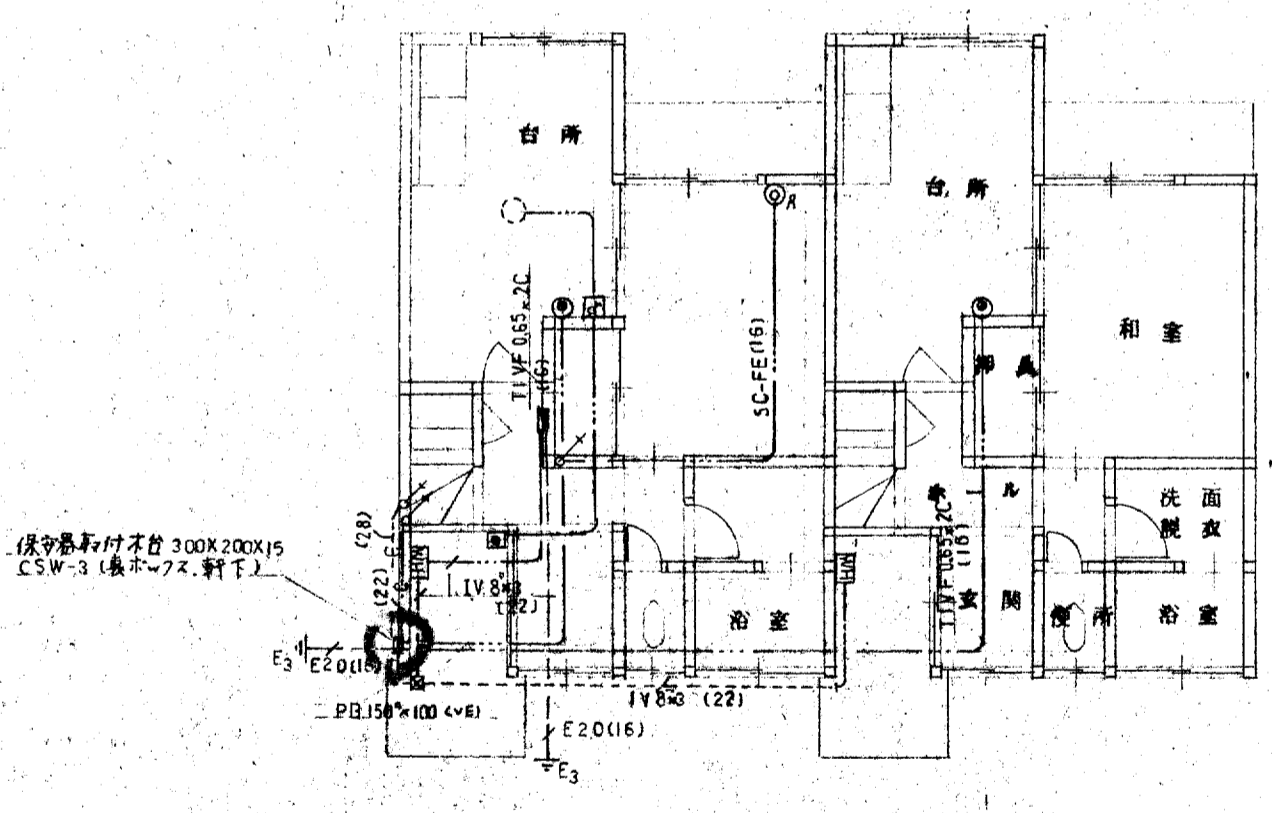
2階 電燈コンセント設備 S=1/100



2階 幹線弱電設備 S=1/100



1階 電燈コンセント設備 S=1/100

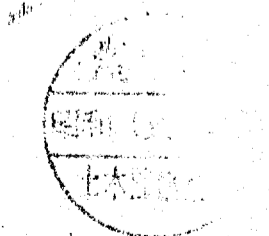


1階 幹線弱電設備 S=1/100

配線表

VVF	1.6-2C
	2.0-2C
	1.6-3C
	2.0-3C (内1線はアース線)

2戸棟×1棟



福田設備設計事務所

月 日:	株式会社 前田設計 一級建築士事務所 第338号 一級建築士 (大臣登録番号 第57134号)	前田 寿男	作 業 年 月 日 承認	担当 関 係 者 名 稱	設計 No. 図 面 No.
行 行			標準住宅美徳団地新築電気設備工事 電気設備 電燈コンセント 幹線弱電設備 S=1/100		